

令和2年度 幌加内町まちづくりふるさと応援寄附金

事業名	主な内容	金額
町長が町の振興に必要と認める事業 (町長におまかせ)	民間賃貸住宅建設補助事業(民間事業者に出して住宅を建設、管理、運営してもらう事業)	16,418,000 円
イトウの保護に関する事業	全額基金へ積立(イトウの産卵床調査及び増養殖事業)	8,805,000 円
子育て支援及び子どもの教育振興に関する事業	乳幼児等医療費助成事業・朱鞠内小学校給水設備改修事業・各小中学校加湿空気清浄機購入事業・保育人材確保支援事業・高校生下宿等補助事業・生涯学習センターアトリウム備品購入事業	9,491,000 円
そば振興に関する事業	そばの里普及拡大事業・幌加内そば販路拡大事業・ほろみのり(幌加内町の独自そば品種)試験研究事業・一部基金へ積立(農産加工総合研究センター建設事業)	6,673,000 円
朱鞠内湖周辺の観光振興に関する事業	全額基金へ積立(朱鞠内湖畔周辺観光施設改修事業)	7,563,000 円
	合 計	48,950,000 円

※町長が町の振興に必要と認める事業

町内には平成25年度まで民間賃貸住宅が1軒も無く、町営住宅のほか、民間賃貸住宅を計画的に建設し、多様な町民ニーズに対応しております。令和2年度に幌加内地区(1棟4戸)、朱鞠内地区(1棟4戸)の民間賃貸住宅を建設し、移住促進や老朽化した住宅から民間賃貸住宅へ転居を促進し、冬季間の除雪の心配をしない暮らしやすい住環境の提供をいたしました。

※イトウの保護に関する事業

イトウを保護し増殖させるため、現在のイトウの産卵環境や生息状況を朱鞠内湖に注ぐ流入河川ごとに詳細に調査する必要があります。産卵床調査については、長期間(2017年～10年程度)に渡り、多額の費用が必要になります。平成29年度から本格始動しましたが、昨年に引き続き、産卵床調査は実施しましたが、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響による釣り客の増加があり、調査費用が遊漁料で賄う事ができたため、ふるさと納税を全額を基金に積み立て、後年度の調査費用及びイトウやイトウの餌となるワカサギ等の小型魚の増養殖に充てることとしました。

※そば振興に関する事業

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、外出自粛や飲食店の時短営業などの影響を受け、そばの需要が激減し、かつ、玄そば価格も低迷するなど、関係事業者やそば農家が苦境に立たされていることから、「幌加内そばの販路拡大・需要回復拡大」のためPR事業財源とさせていただきます。

※朱鞠内湖周辺の観光振興に関する事業

朱鞠内湖畔へ訪れる方が過ごしやすい環境を作るため、現在、湖畔周辺の再整備計画を検討しております。整備が大規模になる事が予想されるため、ふるさと納税の全額を基金に積み立てさせていただきます。